

□ 要請番号 (JL63017A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	A201 行政サービス		個別	交替 3代目	2年	・2017/4 ・2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

公共事業・住宅省

2) 配属機関名 (日本語)

ナカラ郡計画・インフラ整備事務所

3) 任地 (ナンブラ州ナカラ市) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

モザンビークの中でもマプト、ベイラに次ぐ港町であるナカラの市内にて、公民館などの公共建築や道路等、社会インフラの建設・維持管理、公営企業により運営されている電気・水道事業の監査、市内巡回バスの運行管理、および、自然環境管理を行う機関である。年間予算は約360万MT(約1000万円)。近年、ナカラからナンブラを經由してニアサ州や隣国のマラウイに続く道路とその周辺地域は、天然資源や農業関連の開発が進んでおり、ナカラ港の需要も急増中で、ナカラ市内は急速な経済成長を遂げている。JICAはナカラ回廊開発・整備プログラムの下、インフラ開発や農業振興等の支援事業を展開している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先事業内容に記載のあるとおり、ナカラ市内は急成長を遂げて、人口も急増しており、それに比例して公共事業の需要が高まっている。しかし、本配属先には建設・維持管理分野の技術者が2名しかおらず、その他の分野は、この2名の技術者が、公共事業省などが行う臨時セミナーなどに参加して得た知識を元に事業を実施しているため、その需要に対応できていない。今後もナカラ市の成長は続いて行く見込みであり、同局を支援する効果は高いと判断できるため、本要請が提出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 電気、水道事業、市内巡回バスの路線・時間割決めとその運輸事業監査、市内の道路整備、市内の緑化、港や海岸の浸食対策等の分野における、計画・事業発注・監査を担当する。

2. 他職員と上記業務に関する知識や経験、技術等の交換を行い、配属先の技能向上に貢献する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(3台、メーカー:HP)、プリンター(1台)、コピー機(1台)

4) 配属先同僚及び活動対象者

局長:男性(40代前半)

同僚職員:10名、年齢:25~35歳、高校卒or中級商業学校卒、職歴平均10年

活動対象:ナカラ住民、ナカラ郡政府、ナカラ市役所、モザンビーク電気事業、モザンビーク水道局、配属先職員など

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（高卒） 備考：配属先の就業資格に準ずる

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の要望

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～40℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

ナンブラ市にJICA事務所の出先機関であるフィールド・オフィスが所在し、ナンブラ州を含む北部4州派遣ボランティアに対する後方支援を行っている。